

学校だより 広報上陵

No. 9

富士宮市立上野中学校 校長 金野教之

『ちょっと気になること』

12月になりました。今年は、新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、実質6月スタートになり、夏休みも短かったので、ここまで、半年間休まず、走り続けてきました。生徒の皆さんは、テストも終わり、ほっと一息なのか、最近は「ちょっとお疲れかな」と思うことがあります。しかし、2学期はまだ1か月あります。特に3年生は、目指す進路先を決めなくてはならない月なので、まだまだ走り続けなければなりません。



走るといえば、12月のことを和風月名では「師走」と言いますが、その由来や語源について、ちょっと気になることがありました。1年を締めくくる12月は、学校も2学期末で忙しく、“普段は落ち着いた先生(師)ですら走ってしまう月”だから「師走(しわす)」と呼ぶ…と聞いていましたが、神無月(10月)、霜月(11月)といった他の月の由来や語源を調べてみると、師走の「先生が忙しい」というのは、他の月と比べ時代が新しすぎるのではないかということです。調べてみると諸説ありました。1つ目は“師＝お坊さん”で、昔の日本では、お坊さんにとって12月は大忙しな時期で、“師が東西を馳せる”ことからこの時期が「師馳す(しわす)」という説。2つ目は、時代はかなりさかのぼりますが、万葉集に十二月(しはす)、日本書紀に十有二月(シハス)という表現があったことで「師走」の語源になったという説。どちらの説も歴史を学ぶ上で勉強になる内容で、調べた甲斐がありました。

12月は年末ということもあり、日常の生活や街の風景も大きく変化するなど、他の月と比べても特徴的な月です。その特徴のことを風物詩と言いますが、12月の風物詩といえば、「クリスマス」「大掃除」「大晦日」など多くのことが頭に浮かびます。その中でちょっと気になることが生まれたり、そのままにしないで、聞いたり、調べたり、考えたりすることをお勧めします。「気になることを追究する。」これが、学習の原点であり、解決への出発点でもあります。これには、大人も子どもも関係がないようです。

イギリスは現在、コロナ禍でロックダウンの中ですが、ある8歳の子どもが、「今年のクリスマスにサンタクロースが来られるかどうか」について気になったそうです。そこで、この8歳の子は、イギリス政府に対して、『今年のクリスマスは、サンタクロースは来られるの?』と尋ねました。加えて、自分の考えを次のように提案しました。『もし、除菌ハンドジェルをクッキーのそばに置いたら、サンタは来れますか?とても忙しいと思いますが、どうか科学者の人たちと話してください』この手紙を受け取り、返事を書いたのは、なんと「ジョンソン首相」でした。8歳の子どもの気になったことは、政府に届いたのです。どのようにジョンソン首相が答えたのか、ちょっと気になりますか?気になったら調べてみて下さい。

学校では、読書と新聞を読むことに力を入れていてます。多様な内容のものを読むことでちょっとしたことが気になり、それを追究するためにさらに読み進めたり、考えたりすることで、課題を解決する力を付けることをねらいとしています。

先日、新聞のあるコラムのタイトルが気になりました。そのタイトルは「欄干(らんかん)のない橋」。欄干のない橋なんて、どんなに幅があっても危なくて渡れませんが、このコラムでは、先日起こったある痛ましい事故をこの橋に例えています。このコラムは、次の文で締めくくられています。

『周りに人がたくさんいても誰からも注意を払われなければ、その瞬間そこは「無人の駅」になる。』ちょっと気になりましたか? 今度紹介します。

※欄干とは、橋の両側に、人が落ちるのを防ぐためにつけられた柵のことです。

部活動新チームも頑張っています

6月の交流大会、11月の上陵祭を終え、3年生から2年生に部活動の中心がバトンタッチされました。依然として、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策をとりながらの活動となっていますが、各部活動とも2年生が中心となり、それぞれの目標に向け頑張っています。

《各部の新部長》

部活動名	部長(男)	部長(女)
野球	藤巻 蒼大	
陸上	夏目 良治	藁科 真奈
バレーボール		田中 めい
バスケットボール		村上 純菜
ソフトテニス	後藤 志穂	後藤 柚月
剣道	深澤 良次	
総合文化	佐野 聡	



【各種大会成績】

部活動名	大会名	成績	備考
ソフトテニス部	市民スポーツ祭(個人戦)	6位	後藤・佐野ペア…東部大会出場
バスケットボール部	新人戦	3位	
剣道部	新人戦(団体戦)	3位	

年末年始も感染防止対策の徹底を！



11月下旬から、静岡県内でも新型コロナウイルス陽性者が増えてきています。11月27日時点での県の警戒レベルは、「警戒レベル4(県内警戒、県外警戒)」となり、最大限の感染防止行動を取るよう指示が出ています。

学校では、「新しい生活様式」のさらなる徹底をするために、教職員一丸となって指導していきます。

御家庭においても「感染リスクが高まる『5つの場面』」に留意し、感染防止対策の徹底をお願いいたします。

《感染リスクが高まる「5つの場面」》

場面1 飲食を伴う懇親会等 場面2 大人数や長時間におよぶ飲食
場面3 マスクなしでの会話 場面4 狭い空間での共同生活 場面5 居場所の切り替わり

校内の一方通行に御協力ください

正門北側通路が拡大され、車での対面走行が可能となりましたが、体育館西側とテニスコートの間の通路が車1台程度の広さしかないので、生徒の登下校時の送迎の際、大変危険な状態となっております。そこで、これまで同様、お車で生徒を送迎する場合、朝の登校時刻及び帰りの下校時刻にあたる時間帯は学校敷地内を一方通行といたします。なお、北側駐車場に駐車する際は、前向き駐車をしていただき、テニスコート前を通過してから学校敷地内を出るようにしてください。

また、車の左側の扉から乗降りするようにしてください。

